

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。掲載内容は、質問者自身が要約し、広報常任委員会で校正しています。

高橋 紳章 議員 10P

◆火災発生時に地域全体で協力できる体制づくりの考えは

白水 英至 議員 11P

◆こどもたちが安全・安心に過ごせる放課後児童クラブの充実を

古賀 ひろ子 議員 12P

◆運転免許証自主返納支援に交通系 IC カードへ1万円付与を

飛賀 貴夫 議員 12P

◆宇美駅前への宇美交番の早期移転の実現を

丸山 康夫 議員 13P

◆災害などから住民の命を守るための取組は

平野 龍彦 議員 14P

◆第7次総合計画基本目標に基づく施策の進捗は

安川 禎幸 議員 14P

◆宇美町の農業の将来像は

鳴海 圭矢 議員 15P

◆全てのこどもに保育無償化を

議会をもっと身近に
ライブ配信・録画配信をご視聴ください

宇美町議会では、議場で行う議会・特別委員会のライブ配信と録画配信を行っています。

ライブ配信は、傍聴に来られない方のために生中継で配信しています。

録画配信は、議会のホームページから議案審査や一般質問の様子をいつでもご覧いただけます。字幕付きですので音声聞き取りにくい方でも、分かりやすくご覧いただけます。

ライブ配信
録画配信は
こちらから



たかはし のぶあき
高橋 紳章 議員

火災発生時に地域全体で協力できる体制づくりの考えは

答 弁 町全体で訓練を計画するなど、災害に強いまちづくりを進める

録画配信は
こちらから



問 町内の消防水利の配置状況と管理体制は。

答 地域コミュニティ課長

国の消防水利配置基準等をもとに、町内全体で消火栓は321基、防火水槽は132か所に配置。
どちらの管理も当該で行っており、消火栓は上下水道課でも点検されている。

問 地域コミュニティ課長

消防団が水利点検の際、標識に破損などがある場合には交換を行う。

路面標示の劣化が激しい場合は、消防団によるペンキ塗装補修を行うほか、道路復旧工事の際にあわせて消火栓の区画線補修も実施している。

問 誰もが消防水利の配置場所

を確認できるように明示する考えは。
各地域の住居表示版へ消防水利配置場所の表示などができかどうか、関係課と協議し検討する。

問 消防水利周辺の無断駐車への対応は。

町長
火災や災害に備えて、町内の事業者に対して機能別消防団員として協力をお願いする。町全体の防災訓練や役場職員の参集訓練を計画的に実施し、あらゆる災害に強い、安全・安心なまちづくりを進める。

問 町長

て、地域全体で協力できる体制づくりの考えは。

町長
火災や災害に備えて、町内の事業者に対して機能別消防団員として協力をお願いする。町全体の防災訓練や役場職員の参集訓練を計画的に実施し、あらゆる災害に強い、安全・安心なまちづくりを進める。



路面標示された消火栓



火災時に使用する防火水槽

質問を終えて

地域防災力の向上を町と町民が一致団結して取り組み、災害に強い安全・安心なまちづくりを期待する。



しろがず えいじ
白水 英至 議員

こどもたちが安全・安心に過ごせる放課後児童クラブの充実を

答 弁 放課後児童クラブの環境向上に取り組む

録画配信は
こちらから



問 放課後児童クラブの業務委託内容と契約期限は。

答 学校教育課長

放課後児童クラブの運営全般を委託している。
利用児童の遊びや生活の指導をはじめ登下校の把握・保護者・学校との連携など多岐にわたる。
契約期限は令和7年度から9年度までの3年間。

問 児童数に対する支援員の配置は国基準を満たしているのか。

答 学校教育課長

国の基準では、1単位40人以下で2人以上の配置とされている。
本町では、この基準を上回り、1単位あたり3名から5名の支

援員を配置している。
物価高であるが、こどもたちに必要な保育やおやつのははでできているのか。

答 学校教育課長

おやつ代は月額1500円で運営しており、委託費には含まれず保護者負担となっている。
物価上昇分は契約に含まれており、保護者負担を増やす予定はない。
教室使用は暫定処置なのか、それとも恒常化しているのか。

答 学校教育課長

教室を使用しているクラブは、恒常的に利用している。
そこに対して必要な備品は、学校教育課で予算計上し整備している。

問 支援員の定着率向上や処遇改善は。

答 学校教育課長

支援員の定着は重要である。様々な事情も踏まえながら、委託業者と調整していく。
処遇改善についても、国の動向を注視し、前向きに検討する。
こどもたちが安心して過ごせる環境づくり、それを支える支援員の安全確保は町の責任である。
今後の放課後児童クラブの質の向上と体制整備について、町長の見解を求めます。

問 町長

こどもが安全・安心に過ごせる居場所づくりを進めることで、保護者が安心して働ける環境につなげる。

質問を終えて

現場の声を町政に生かすことがこの議会での役割と考える。支援員の方々が安全で安心して働ける環境づくりに期待する。



支援員と過ごす、楽しい放課後の様子